ト、調停中の事件（合計四件）

地区	班支部	事件	内容	裁判所	組合員 地主 人員	件数
南筑	大和	小作米請求	内 小作米十四石	柳河区	一一	一
朝倉	堅井町	土地引上ケ小作米請求	田二十三町八反三畝八歩 畑一町七畝十六歩	福岡地方	六四	一
内	上秋内	内	田一町三畝九歩 小作米三〇石九斗六合四勺	内	二一	一
早良	脇山	内	田一町三畝九歩 小作米三〇石九斗六合	内	二一	一
福岡	松園	通行堰板三基ノ仮建分申請	畑八反九畝二四間の道路敷設	福岡区	二〇	一
内	松原	土地引上猶予請願	畑七反	長崎控訴院	一三	一

地区	班支部	事件	内容	組合員 地主 人員	件数
南筑	大和	小作米請求	内 小作米三石七斗〇升五合二勺	一一	一
筑紫	二日市	土地引上小作米請求	田九反七畝十歩小作米十石八斗三升 畑六畝十三歩小作米十石八斗三升合	二一	一
内	大宰府	内	田五町歩 小作米五十石	一八	一

運動方針大綱

一、世界のあらまし

資本家地主の御用学者達は色々な統計を使つて、恐慌も底を入れた、ヤガテ景気が良くなるだらうと何處となく唱へできた世界経済恐慌は、スデニ五年間資本主義国もオソヒ深く喰ひ込んでゐる。それにもかかわらず最近では、また経済界に世界的な景気への兆候が見えると言われてゐるのである。が一方、国内的にも国際的にも政治的危機が深刻になり激化してゐることは、景気と言われてゐるものが、ホントの景気でなくして、擬装された景気にすぎないことを証拠だてゝゐるのである。何故かと言へば国際的政治紛争の一つは、資本家が商品を売りサバイて、利益を得ることの出来る地盤（市場）の奪い合いをめぐつて起つてゐるのであるが、若しも景気がヨクなつたのであれば、各国の資本家共が血みどろになつて、市場政策のためにモガク必要はないはずである。従つて若し今日の景気なるものがあるとしても、それは人為的な通貨の増発、軍備拡張による国家消費の増大等、ひつくるめて言へば、インフレーション政策による一時的、それも、重工業資本家をフヤシてゐるカタチンバの景気であつて、それは更らに、国内的、国際的経済政治の破局を大きくするものであり、労働農民大衆の生活を飢餓窒息させることになるのである。

先づアメリカを見るに、昨年の三月ルーズベルトは全米四十八州に金融恐慌の大嵐が吹き荒れてゐるとき、大統領の任に就き未曾有の独裁権を与えられた、彼は直ちに金本位制の停止、数億ドルの救済金をバラマキ、それでも足りずに平價切下を断行し、更らに農業政策産業復興法によつて、産業を統制し、各家の資本家共を驚ろかせた、そして失業者を失く